

## 日本エネルギー学会関西支部 「第 65 回研究発表会」参加募集

主 催：日本エネルギー学会関西支部，石油学会関西支部  
共 催：石油学会ジュニアソサイアティ（JPIJS）

---

日本エネルギー学会関西支部では下記の通り第 65 回研究発表会を開催します。本研究発表会は、石油学会関西支部との主催、石油学会ジュニアソサイアティ（JPIJS）との共催で実施し、エネルギーおよび石油・天然ガスに関する諸分野での研究・試験・技術の成果を発表いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

---

●日 時：2020 年 12 月 11 日（金）10：00～16：00

●会 場：~~大阪府立大学 site なんば~~ **（Zoom によるオンライン開催に変更）**  
~~（〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 2 丁目 1 番 41 号 南海なんば第 1 ビル 2 階）~~  
~~C1, C2, C3 会議室 【口頭発表】~~  
~~<http://www.osakafu-u.ac.jp/isitenanba/>~~

●交 通：Osaka Metro 御堂筋線・四つ橋線「大国町」駅下車，徒歩約 7 分

●参加申込：1) 氏名, 2) 会員・非会員・学生の別, 3) 所属, 4) 連絡先（所属先の所在地, TEL, E-mail アドレス）をご記入のうえ、  
所属ごとに E-mail にて下記宛お申し込み下さい。  
メールの標題に「第 65 回研究発表会参加申込」とお書き下さい。

●申込締切：2020 年 11 月 27 日（金）

●参加費：主催・共催および協賛団体会員，会員企業の社員・学生：無料，  
非会員：5,000 円（事前登録の上，参加費は当日申し受けます）

●申 込 先：大阪府立大学大学院工学研究科応用化学分野 小川 昭弥  
〒599-8531 大阪府堺市中央区学園町 1-1  
TEL：072-254-9290，  
E-mail：sn2020ogawa@chem.osakafu-u.ac.jp

●発表時間：口頭発表（15 分）：討論 11 分，質疑応答 3 分，交代 1 分  
口頭発表（10 分）：討論 7 分・質疑応答 2 分・交代 1 分

●プログラム：（○印は発表者）

【開会の辞】 [10：00～10：05]

石油学会関西支部 支部長 勝村康彦氏

【研究発表】 [10：05～10：45]

1. 電解析出法により作製した  $\text{CuInS}_2$  光電極上での太陽光と水からの水素製造（15 分）

（大工大院工）○的場邦晶，東本慎也

2. シングルサイト Co 固定化  $g\text{-C}_3\text{N}_4$  被覆 Au ナノロッド触媒の調製と光触媒的  $\text{CO}_2$  還元反応への応用（10 分）

（1. 大阪大院工，2. 京都大 ESICB，3. JST さきがけ）○玉木健二郎<sup>1</sup>，吉井丈晴<sup>1</sup>，桑原泰隆<sup>1,2,3</sup>，  
森 浩亮<sup>1</sup>，山下弘巳<sup>1,2</sup>

3. パラジウム触媒を用いた分子内 C-H/C-H カップリングによる新奇インドロカルバゾール類の合成と物性（15 分）

（大阪大院工）○谷口大成，西井祐二，三浦雅博

**【研究発表】** [10:55 ~ 11:30]

4. 疎水性イオン液体を導入した BiVO<sub>4</sub> 光アノード上での水からの過酸化水素合成 (15 分)  
(1. 関西大院理工, 2. 関西大環境都市工) ○古閑拓海<sup>1</sup>, 福 康二郎<sup>2</sup>, 池永直樹<sup>2</sup>
5. 白金錯体触媒を用いる有機ハロゲン化物とギ酸アミドからの一酸化炭素を用いないカルボン酸アミド誘導体の合成 (10 分)  
(京都大院工) ○田中伸幸, 木村 祐, 近藤輝幸
6. レニウム触媒を用いた, 2-Ethynylbenzalimine からのイソキノリン誘導体の one pot 合成 (10 分)  
(関西大院理工) ○八島弘樹, 西山 豊, 石田哲也

**【研究発表】** [12:50 ~ 13:30]

7. テトラアルキルアンモニウムヒドロキシドを用いた二相系により促進される  $\alpha$ -プロモラクトン類の高効率合成法の開発 (10 分)  
(1. 阪府大院工, 2. 日宝化学(株)) ○田淵陽裕<sup>1</sup>, 山本結生<sup>1</sup>, 細野和美<sup>2</sup>, 矢部裕太<sup>2</sup>, 越智剛敬<sup>2</sup>, 山崎研人<sup>2</sup>, 小玉晋太郎<sup>1</sup>, 野元昭宏<sup>1</sup>, 小川昭弥<sup>1</sup>
8. 高炉スラグからの多孔質 SiO<sub>2</sub>-CaO 複合体の合成と CO<sub>2</sub> 回収・貯留への応用 (15 分)  
(1. 大阪大院工, 2. 京大 ESICB, 3. JST さきがけ) ○花木愛子<sup>1</sup>, 桑原泰隆<sup>1,2,3</sup>, 山下弘巳<sup>1,2</sup>
9. 酸化と還元反応を組み合わせた穏和な条件での石炭の低分子化法の開発 (15 分)  
(1. 京大院工, 2. (株) 神戸製鋼所技術開発本部) ○任 傑<sup>1</sup>, 蘆田隆一<sup>1</sup>, 河瀬元明<sup>1</sup>, 堺 康爾<sup>2</sup>, 奥山憲幸<sup>2</sup>

**【研究発表】** [13:40 ~ 14:25]

10. 分子内二重環化反応によるビスベンゾフロピラジン類の合成と発光特性 (15 分)  
(大阪大院工) ○壺井円香, 中村彰太郎, 西井祐二, 三浦雅博
11. 水の光酸化を伴う Pd/Pt-WO<sub>3</sub> 光触媒上でのベンゼンからフェノールへの選択的光触媒反応 (15 分)  
(大工大院工) ○栗川優也, 東本慎也
12. プルシアンブルーを用いたフェントン反応による有機化合物の酸化分解 (15 分)  
(1. 関西大院理工, 2. 関西大環境都市工) ○辻本隼也<sup>1</sup>, 福 康二郎<sup>2</sup>, 池永直樹<sup>2</sup>

**【研究発表】** [14:35 ~ 15:10]

13. 低 Si/Al 比の ZSM-5 触媒を用いたエチレンの芳香族化 (15 分)  
(1. 関西大院理工, 2. 東ソー(株)) ○坂口実直子<sup>1</sup>, 佐野 誠<sup>1</sup>, 林 智洋<sup>2</sup>, 花谷 誠<sup>2</sup>, 三宅孝典<sup>1</sup>
14. ロジウムおよびルテニウム錯体触媒存在下, フェナントレン-9,10-キノンと 2-ノルボルネンとの反応 (10 分)  
(京都大院工) ○今泉拓朗, 木村 祐, 近藤輝幸
15. ルテニウム錯体触媒存在下, アリルアミン類の炭素-窒素結合切断を経るチオール類の S-アリル化反応 (10 分)  
(京都大院工) ○石川祐樹, 木村 祐, 近藤輝幸

**【研究発表】** [15:20 ~ 15:50]

16. A Novel Synthesis of Indeno[1,2-c]isoquinolines via Rhodium(III)-Catalyzed Activation of a C-H Bond Followed by Cyclization (15 分)  
(京都大院工) ○金 東映, 木村 祐, 近藤輝幸
17. サリチル酸触媒によるアミンの常圧酸素酸化に基づく含窒素ヘテロ環構築法の開発 (15 分)  
(阪府大院工) ○西村 陸, 山本結生, 小玉晋太郎, 野元昭宏, 小川昭弥

**【閉会の辞】** [15:50 ~ 15:55]

日本エネルギー学会関西支部 支部長 池永直樹氏

**【授賞式】** [15:55 ~ 16:00]